

# おあしす便り 2020年春号

桜花の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？だんだんと暖かく、おあしすでリハビリに取り組んで頂くにはピッタリの気候になりました。楽しく身体を動かせる効果的な運動プログラムをご提案し、皆様の健康をサポートしていきたいと思っております。さて、今回の「おあしす日和」は、この春おあしすを卒業されたお客様から頂いた素敵なお手紙をご紹介します！

## ほのぼのエッセイおあしす日和④ 旅立ちの春に

「お陰様でね、この半年で、ずいぶんと自分の足に自信がついたんですよ。これからは、自宅で頑張りますね！」と、とびっきりの笑顔でM様はおあしすを卒業していかれました。「あとで読んでくださいね。」と差し出された桜色のお手紙には、おあしすのお仲間や職員への想いがいっぱい綴られていました。この場を借りてご紹介させていただきます。

『おあしすスタッフの皆様へ…6ヶ月間大変お世話になりました。ありがとうございました。お世話する側からされる側になった戸惑いと20年来の痛みが増したらどうしようという不安を抱えてリハビリに取り組みました。元気な声かけと素晴らしい笑顔で迎えられて、不安な気持ちがいつ頃に飛んでしまいました。利用者の皆様も明るくて気持ちの良い優しい方達ばかりで、週1回通うのが楽しみでした。目配り、気配りがこまやかに行き届いており、1月には思いがけない宮参りや高塔山ドライブまで楽しませて頂き感激でした。お陰様で過日、カートを手離して、二本杖で丘陵に咲く河津桜の満開を青空の下で歩いて楽しむ事が出来ました。皆様のお陰と感謝申し上げます。後退しない様、自宅リハビリを続けていきます。

2020. 2. 26 記』

嬉しくなるような言葉がたくさん綴られていました。M様は半年間の期間限定でリハビリ専門の施設に通い、ご自身のお身体の状態や動かし方を学び、自宅での運動を続け健康を維持する事を目的に、おあしすに通われていました。毎回熱心に自分と向き合い運動に取り組まれる姿勢は素晴らしく、順調に成果も出てこの春、めでたく卒業の運びとなりました。永年、看護師として患者の方を支えるお仕事をされていたそうで、おあしすに通われている間も温かな心遣いをして頂き、高齢のお客様への傾聴や、施設内の備品をご趣味の手芸で作ってきて下さったりと、私達職員もその細やかな優しさやお人柄にずいぶん支えて頂きました。これからは、前から取り組んでおられる地域のお仲間とのサロン活動を楽しんでいかれるようです。

人生100年時代、健康で人生を楽しみ、人と繋がり、地域と繋がっていくことの大切さを感じさせられるような出来事でした。「私の一番好きな花なんですよ。」といわれた桜の花模様の便箋に込められた想い、しっかりと伝わりました。M様との素敵な出逢いに感謝申し上げます。



無料体験 随時受け付けています。  
お問い合わせは TEL 771-8877 まで